

山形 いぶき



YNA 夢・ナースング・愛



❖ハローワーク地域相談員の皆さん

ナースセンター ミーティング



❖山形県ナースセンターのスタッフ

地域とつながるナースセンター

TOPICS

- 会長・新役員あいさつ
- トピックス「平成28年度診療報酬改定に関する研修会開催」
- 看護の日「健康まつり」
- 職能だより
- 飛島でのまちの保健室
- クラウドシステムを導入
- いよいよ「ナースシップ」稼働
- ナースセンターだより

山形県看護協会ホームページ

<http://www.nurse-yamagata.or.jp>

県ホームページ「すまいる山形暮らし情報」からもリンクできます。

機種によってはアクセスできない場合があります



山形県看護協会



平成28年度会員数
(7月15日現在)

保健師	385
助産師	364
看護師	6,592
准看護師	212
計	7,553

平成28年度 通常総会を終えて

公益社団法人山形県看護協会 会長 井上 栄子



日頃より山形県看護協会の活動に対してご理解とご協力をいただき、ここから感謝申し上げますとともに、6月17日開催の通常総会が無事終了したことをご報告申し上げます。

また、平成28年4月の熊本地震で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。そして熊本地震に関する被災地支援の募金を熊本県看護協会に送付させていただきました。皆さまのご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて少子超高齢多死社会の進展のなかで、医療と介護の制度改革が進められ、病床の機能分化や在宅医療



の充実が求められています。住み慣れた地域で自分らしく安心して最期まで暮らすことができるように、地域包括ケアシステムの構築の推進に向けて、平成27年6月に日本看護協会は「看護の将来ビジョン～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」を表明しました。これからの看護は、「医療モデル」の視点をもちつつも、人々の「生活の質」の向上を支援する「生活モデル重視」への転換が必要であります。また平成27年度は、「特定行為に係る看護師の研修制度」や「看護師等の離職時の届け出制度」など、看護に係る重要な法制度が施行され大きな転換期でありました。

平成28年度は山形県の地域医療構想（ビジョン）が策定となります。地域包括ケアシステムの構築の推進に向けて、地域で看護職が連携して、関係職種とのネットワークを図り、在宅医療の充実を図ることが益々重要となります。加えて平成28年度の診療報酬改定では、重点課題の「地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、連携・見直しが最多となっています。施設をこえた看護連携や、訪問看護の伸展等地域の包括的な課題も多くあります。

このような変化の大きなうねりの中で、山形県看護協会は日本看護協会や県行政と連携した事業展開が重要と考えております。平成28年度の重点事業は、1. 看護職の労働環境改善推進の強化、2. 看護職の質向上のためのキャリア開発の推進、3. 地域包括ケアシステムの推進、4. 各支部及び職能委員会活動の充実と強化、5. 継続した公益目的事業の展開、6. 会員拡大に向けた取り組みの強化を掲げて事業に取り組んでまいります。そして、地域に向かっての活動も強化していきます。

また、新会員情報管理体制（ナースシップ）の運用が平成28年10月より始まります。継続入会に向けた移行手続きへのご協力のほどよろしくお願いいたします。加えて働きながら看護師になるための准看護師への返還不要な奨学金制度「今野フサ子記念奨学金」が給付2年目となり、これからも継続して支援していきたいと思っています。

最後になりましたが、会員の皆さまはじめ関係職種の皆さまのご健康とご健勝をお祈りするとともに、

「地域とともに築く看護の提供」を目指して活動を進めていきたいと思っています。これからも皆さま方のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



新 役 員 の あ い さ つ



副会長に就任して

副会長 吉田 美智子

この度、副会長に就任いたしました。多くの看護職能の思いを、どう協会の事業で活かしていくか役割の重さを痛感しています。少子化はもちろん、地域包括ケア・多職種連携と社会の変化の中、3職能の看護職がそれぞれの役割を果たせるよう微力ながら努力して参ります。会員皆さま一丸となって、看護職能をアピールしていきましょう。よろしくお願いいたします。



教育研修担当理事として

常任理事 山川 祐美子

看護協会会館看護研修センターでは連日研修会が開催され、県内全域から多くの研修受講者を迎えております。皆さまが生き活きと学ぶ姿に触れ、私も元気を貰うと共に責任の重さを実感しております。看護職の皆さまが専門職業人として、生涯にわたり自己啓発と能力拡大が図れますよう、会員一人一人の声を大切にして教育計画の充実を図って参りたいと思います。会員の皆さまのご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



書記担当理事に就任して

書記担当理事 折原 淑枝

このたび、書記担当理事を担当させていただくことになりました。会員並びに役員の皆様のご意見、ご指導をいただきながら、正確でわかりやすい記録に務め、また「地域とともに築く看護の提供」を目指す看護協会の運営に貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



新役員として

会計担当理事 齊藤 由紀

今年度より、会計担当理事として協会の事業に関わらせて頂くことになりました。少子超高齢化を目前に、住み慣れた地域で安心して生活を継続し、尊厳をもって人生の最後を迎えることができるよう、そして、私たち看護職が生き生きと現役で働き続けることができるように、役割を果たしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



山形県看護協会の一員として再出発!!

監事 佐藤 潮

はずかしながら公私多忙で、最近では協会活動にご無沙汰だった私ですが、先日初めて理事会に出席させていただき、理事の皆さんが協会のために、また看護の向上のために熱く議論を交わしているお姿に、正直感動しました。この熱を浴びてしまったからには、気持ちを新たに、協会を知り、看護職を取り巻く情勢を仲間に伝えるチャンスをいただいたと思って、監事としても職務を果たせるようがんばっていききたいと思います。



准看護師のキャリアアップを目指して

全区理事 今野 友子

高齢者社会が加速する昨今、益々看護職の期待が高まる中、准看護師のキャリアアップを支援し、研修会等の参加を積極的に行い、看護師を目指している方へのサポートとして、昨年から始まった「今野フサ子記念奨学金」を利用して、働きながら看護師を取得する通信制に進学する返還不要な奨学金制度を活用して頂ける様、情報発信していきたいと思っております。また、看護の実践力が高められる様、自己研鑽に努めたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

新 支 部 理 事
あ い さ つ

最北支部長に就任して

最北支部理事 齊藤 貴美子

このたび最北支部長を務めさせて頂くことになり、責任の重大さを痛感しています。

少子超高齢化社会の中で、私たち看護職に課せられた役割は大きなものです。その中で最北支部活動の一つ「まちの保健室」では地域の方々と寄り添い、皆さんと情報を共有しながら活動に努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

最新ニュースTopics



平成28年度診療報酬改定に係る研修会を開催して

教育研修課長 山口 節子

山形県看護協会では平成28年3月14日、“平成28年度社会保険診療報酬改定説明会”を開催しました。県内の医療機関や訪問看護ステーションより看護管理者をはじめ多数の看護職が参加しました。本改定では、所定の研修を修了した看護師の配置による評価項目があったことから、当協会の役割発揮の機会ととらえ平成28年度の早い時期に「看護補助者加算」と「認知症ケア加算2」に係る研修企画を行いました。

“看護補助者”の研修は、当協会のプログラムが決定した後に日本看護協会からDVDの指定研修が示された為、企画の練り直しを行いました。また、定員を大幅に超える申し込みがあり、演習の持ち方等運営の仕方についても入念に計画しました。この研修は都道府県看護協会のトップを切った開催となり、日本看護協会の渋谷教育研究部長が研修運営の視察に訪れました。運営担当者として緊張して迎えた研修会でしたが、渋谷先生は最も不安だった演習時に関わってくださり心強く思いました。また、渋谷先生が居眠りをしている方に飴を配り学習を促す様子から診療報酬に係る研修の修了要件の厳しさも実感しました。

“認知症ケア”の研修では、厚生局が定める「適切な研修」を企画するという点で苦慮しました。山形地方厚生局や日本看護協会に何度か問合せをし迅速且つ慎重に進め、8月1～2日に開催決定となりました。また、日本看護協会も7月8～9日にインターネット研修の追加開催を決めたことにより、早い時期にニーズの高い認知症の研修開催が行われることになりました。会員の皆様からは喜びの声が聞かれ嬉しい反面、受講申込が大幅に定員を超えた為人数調整をしなければならず、申し訳なく思っております。認知症の研修では修了証交付基準が厳しく明示され、時間数のみならず受講態度も評価されることから運営担当者は受講者の学習への参加状況を確認しながらの運営でした。

今回の診療報酬改定では、「地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、連携」の項目の新設・見直しが最多となり、看護職は地域全体において安心・安全な医療・看護を支えることが求められています。研修修了者は診療報酬改定の趣旨を理解し各施設においてより良いケアを提供していくために様々な取組みを進めていく必要があり、皆様のご活躍を期待申し上げます。



平成28年度社会保険診療報酬改定説明会
(山形会場)



看護の日事業

テーマ

～あなたのそばに寄り添う看護～

5月12日は国が制定する「看護の日」です。

“看護の心をみんなの心に”を全国統一のメインテーマに、事業が展開されました。今年も、たくさんのかわいい子供たちや一般の方々が来てくれました。



薬の話を聞いてみよう!



dioくんとハイポーズ



自己検診で
乳がんを早期発見!



熊本での
災害支援ナースの
災害支援活動

熊本地震写真



臓器移植、
あなたは意思表示
していますか?



妊婦に見える?
ちっちゃなママに
なってみよう!



本物の赤ちゃんだったら
こわいなあ...



これさえあれば、家でも洗髪・足浴・何でもできる。



新鮮な物、おいしい物
いっぱいだよー!



骨密度つて年々ともに
減るのかなあ...



音楽で心も体も
リフレッシュ!



実物より素敵に?
描いてくれました! (^o^)

保健師 職能だより

保健師職能委員

委員長	武田 世津	庄内保健所
山形支部	川村 美里	朝日町役場
山形支部	井上 幸子	山形市役所
最北支部	伊藤 純子	東根市役所
庄内支部	菅原 弘美	遊佐町役場
庄内支部	河口 維登	鶴岡市役所
置賜支部	山田 晴美	置賜保健所

研修会報告 平成28年6月19日実施・49名参加

【演題】「公衆衛生看護の公共性」～公共性の担い手としての役割と課題～

講師：一橋大学大学院社会学研究科 教授 猪飼周平氏

保健師の地域活動への回帰を提唱

新たな政策の創設、人員削減により保健師の仕事はデスクワークが多くなり生活者の支援、生活支援から遠いところにいるのではないかと。家庭訪問を通して地域の一人一人の生活に接して地域を見て、聞いて、把握して繋いで、施策にする。個別の課題から地域の課題として捉えていける職種として地域包括ケアに参画していくこと。統括保健師は地域全体の課題を捉えて、自分の自治体の優先課題の解決として何が必要か吟味して優先順位を決めていくための役割が課せられている。そうした能力の獲得も必

地域の特性を知る保健師は、集めた情報が見える・わかりやすい情報にして発信すること、地域の課題解決に必要な人々とつながりあうこと、「住みなれた地域で安心して暮らせるまち」のシステムをデザインしながら、地域ケアシステム構築に向け実践していきましょう。

平成28年度は「地域包括ケアシステムの構築」は高齢者のみならず、子育て世代への切れ目のない支援の構築に向けて、保健師の役割が発揮できるよう研修会の開催や現任教育のあり方等皆様の日々の活動のお役に立てる情報発信に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



武田世津 委員長



第2回保健師職能研修会のお知らせ

日時：平成28年11月12日(土) 10:00～16:00

会場：山形県看護協会訪問看護会館

テーマ：保健指導ミーティング
(平成28年度も応募いたします。)

内容：「保健師の行政学入門」 保健師の多くは行政で働いており、行政職であり、公衆衛生看護の専門職でもあり、両面性が要求されていることから支援の根拠

講師：講演 北海道大学大学院保健科学研究所 教授 佐伯和子

実践報告は市町村・保健所から 各1題の報告

受講料：会員2500円 非会員5000円

助産師 職能だより

保健師職能委員

委員長	片倉恵美子	公立置賜総合病院
山形支部	岸 あき子	山形済生病院
山形支部	間宮 寿美	山形県立中央病院
山形支部	浦山 美幸	山形市立病院済生館
最北支部	半澤 恵子	山形県立河北病院
庄内支部	石井 恭	日本海総合病院
置賜支部	須貝真基子	米沢市立病院

第1回助産師職能研修会 通常総会後に開催 参加人数：30名

テーマ：助産記録と法律CTGの判読

講師：神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 看護学科長・教授 村上 明美

内容：助産師実践能力習熟段階レベルⅢ申請のための必須研修として開催しました。産科医療保証制度に係る記録や臨床場面での具体的記録方法を教えていただき、今求められている助産記録について学びました。「とても分かりやすかった」「難しい内容かと思ったが楽しく学べた」という声が聞かれました。

今年も8月にCLOCMiPレベルⅢ認証申請が始まります。来年度は申請受付休止、平成30年度より申請受付再開の予定です。申請、5年ごとの再申請に向けての能力向上、研修受講が必要となります。今後も研修の充実を図ってまいりますので多くの参加をよろしくお願いいたします。

第2・3・4回助産師職能研修会のお知らせ

月 日：8月6日(土)

時間：10:00～12:00

テーマ：新人助産師研修「助産師のキャリア」

講師：山形県立保健医療大学
保健医療学部看護学科教授
遠藤 恵子

月 日：8月6日(土)

時間：13:30～16:30

テーマ：CTGの判読・産科ショック

講師：山形済生病院
岸 あき子氏(助産師職能委員)

月 日：9月24日(土) 10:00～16:00

テーマ：県内における院内助産と母性の地域包括ケアについて考える

講師：東邦大学看護学部家族・生殖看護学研究室

教授 福島富士子

シナジウム：米沢市立病院、日本海総合病院、山形市立病院済生館、山形済生病院



片倉恵美子 委員長



看護師 職能Ⅰだより

看護師職能委員Ⅰ

委員長	太田 昭子	山形済生病院
山形支部	佐々木恵子	山形市立病院済生館
山形支部	吉田 保子	みゆき会病院
最北支部	今田ルミ子	町立真室川病院
庄内支部	飯塚 真弓	日本海総合病院
庄内支部	斎藤 由美	山形県立こころの医療センター
置賜支部	安達久美子	公立置賜総合病院
全支部から	伊藤 恵理	鶴岡協立病院
全支部から	今野 友子	篠田総合病院

看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会

「看護師のクリニカルラダーとキャリア開発」

日時：平成28年6月17日(金) 14:30～16:30

講師：公益社団法人日本看護協会 常任理事 川本利恵子

☆内容紹介 日本看護協会の「看護師のクリニカルラダー」開発の経緯について、社会的背景の変化(ニーズ)に触れての説明があった。

「看護師のクリニカルラダー」は働く場所、働き方の多様化に対応できる看護実践力を評価するツールであり、看護実践力を ①ニーズをとらえる力 ②ケアする力 ③協働する力 ④意思決定を支える力 の4つに焦点を当て構成されている。活用により、現場で質の高い看護を効率的に提供できることが期待される。

個人的には、看護師個々のキャリア開発に、また、施設には、教育システムや看護の質向上の仕組みづくりに柔軟に活用してほしい。

※「看護師のクリニカルラダー」についての詳細は、公益社団法人日本看護協会のホームページをご覧ください。

地域包括ケアシステム構築が推進されるなか、病院・在宅・高齢者施設で切れ目なく、暮らしと医療を支える看護の提供が必要とされています。当委員会は、この変革の大きい時代に対応できるよう、医療体制の理解を深め、看護師を取り巻く現状の把握や課題発見に努めてまいります。



太田昭子 委員長

研修案内

「地域包括ケア病棟の役割と機能について学ぶ」

日時：9月24日(土) 10:00～16:00

内容：午前—基調講演
午後—事例発表 看護部長の立場より
病棟師長の立場より
病棟スタッフの立場より



看護師 職能Ⅱだより

「地域の中の看護師として」

在宅療養中心の高齢化社会を支えていくにあたり、地域で活動する看護師に対する役割と期待は大きくなっています。看看連携、多職種連携を十分に機能させながら、生活者としての患者様、利用者様を支援していけるよう、学びを深めていきたいと思っています。

看護師職能委員Ⅱ

委員長	釧持 朝子	介護保険事業所 いっしょ いよ
山形支部	丹野美智代	特別養護老人ホーム ながまち荘
山形支部	橋本 美香	東北文教短期大学
山形支部	岡田 陽子	済生会山形訪問看護ステーション
庄内支部	工藤 由美	介護老人保健施設 みずばしやう
庄内支部	高橋 勝江	介護老人保健施設 のぞみの園
置賜支部	日下 雅美	介護老人保健施設 温身の郷

<看護師職能Ⅰ、Ⅱ合同研修>を通常総会後に開催しました。

テーマ：看護師のクリニカルラダーとキャリア開発

講師：公益社団法人日本看護協会 常任理事 川本 利恵子

超高齢多死社会の到来を迎え、地域の在宅・高齢ケア施設における看護の提供体制と質の向上は大きな課題となっています。病と認知症の混在する高齢者が増えている中で、暮らしを営む生活者としてのその人をどのように支援していくか、医療・介護・福祉の連携をどのように図っていくかなど、現場の声に耳を傾けながら、専門職としてのあり方を一緒に考えていく会にしたいと思っています。皆様のご意見、ご協力をお願いいたします。



釧持朝子 委員長



看護師職能Ⅱは「介護・福祉関係施設・在宅領域の看護師の活動」を支える委員会です

高齢者ケアに向き合う方たちの研修を企画しています。

<看護師職能Ⅱ研修>のおしらせ

日時：平成28年8月23日(火)

10:00～16:00

テーマ：認知症の人とのかかわり
～認知症の人の行動と心理特徴の理解～

講師：東北福祉大学教授
認知症介護研究・研修仙台センター長
加藤 伸司

*参加申し込みは終了しました。

飛島での『まちの保健室』に参加して

『まちの保健室』推進委員会 石向 美香

6月27日・28日の2日間、飛島において看護師3名・薬剤師2名・理学療法士1名・栄養士1名の計7名で『まちの保健室』を開催しました。

1日目は、3つの地区に分かれて実施しました。トピウオ漁が最盛期のなか、多い人数ではありませんでしたが、時間を作って来てくださった方に、日頃気になっている事や健診の結果などの相談を行いました。また、栄養士と理学療法士の方々はレンタル自転車で島を巡りながら、外で作業を行っている方に声をかけて健康相談を実施しました。腰痛や膝痛で悩んでいる方が多く、実際に仕事をしている様子を見ながらその場ですぐ相談対応ができ、有効であったと感じました。

2日目は、総合センターで開催しました。多職種で実施することにより充実した内容で相談・指導ができました。

島での生活は、スーパーの様な店もなく、食糧はすぐ購入できず配達がほとんどなため、生鮮食料品(肉や豆腐・牛乳など)はあまり摂取できなかったり、冬になれば配達そのものが困難なため、保存がきく塩漬け等の摂取が多くなったりと大変偏りが多い状況であることがわかりました。島での暮らしそのものを理解しなければ、そこで暮らし続けていく方々に対する指導はできないと痛感しました。

高齢者の方が「不便だけどやっぱりここがいい」と話されていたのが心に残っています。住民の皆さんが、住み慣れた島でい



一日目 レンタサイクルでゴー！



84才 足腰しっかり。

“健康チェック中”

つまでも健康な生活を送られるよう、活動を継続していく事が重要だと強く感じました。



24時間
365日

地域医療連携を支えるクラウドシステムを導入しました！

訪問看護総括理事 鈴木 郁子

訪問看護ステーションやまがた 石塚恵利子

訪問看護ステーションやまがたは、(1)ステーションの統合・大規模化によるスタッフ数の増加に伴い、情報共有のための時間と労力が増大 (2)がん末期・終末期ケアや看取りへの対応が増え、24時間の緊急対応と迅速な情報共有が必要 (3)機能強化型訪問看護ステーションとして、記録等の電子化を推進しモデル的に実施し広めていく必要などの現状と課題があった。

そこで、平成27年度山形県在宅医療推進事業の補助(200万円)をうけ、看護師間の連携を強化、効率的に情報共有を図ることにより利用者(患者等)に対して安心安全なサービス提供を実施するとともに、機能強化型訪問看護ステーションとしての役割を強化し在宅医療の推進を図ることを目的に事業を展開している。

平成28年3月より訪問看護ステーションやまがたにて、地域包括ケアソリューションTeam(商標名、以下Team)を導入した。従来の看護記録は事務所で管理されたカルテへの記入で業務効率化が必要だったが、Team導入により看護師1人に一台のモバイル(iPad mini)を支給し、訪問先で看護記録を完成することができる。利用者情報、経過状況等を適宜参照でき、写真によるリアルな状況共有が可能となった。蓄積された利用者経過情報により容態の変化を常に確認し、緊急対応の体制をサポートしやすくなった。今後はTeam導入で看護業務の効率化をはかり、多職種連携が充実できるよう強化していきたいと考える。

2025年度問題まであと9年、在宅医療へのシフトが進んでいる。訪問看護のニーズも多様化、高度化しているなか、訪問看護師のモチベーションアップにもつながる取り組みを継続していきたい。



理事会等の開催報告

平成28年5月17日(火) 第1回理事会

- | | |
|--|---|
| <p>主な審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公益社団法人山形県看護協会定款の一部改正(案)について<承認> 2. 平成28年度公益社団法人山形県看護協会組織図および組織機能図(変更案) 3. 平成27年度決算報告・監査報告について | <ol style="list-style-type: none"> 4. 平成28年度選挙管理委員会の構成メンバー(案)について<承認> 5. 平成28年度職能・常任・認定看護管理者教育課程教育運営委員(案)について<承認> 6. 通常総会の運営について |
|--|---|
- *事業報告については、書面理事会を行うことで了解された。

平成28年5月31日(火) 第2回理事会(書面)

- | | |
|---|-------------------|
| <p>主な審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度事業報告 | <p><承認></p> |
|---|-------------------|

平成28年6月17日(金) 第3回理事会

- | |
|---|
| <p>主な審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 副会長の選任 2. 常任理事の選任 |
|---|

平成28年6月23日(木) 10:00~12:00 新・旧役員引き継ぎ

平成28年6月23日(木) 13:00~16:00 第4回理事会

- | | | |
|---|-------------------|--|
| <p>主な審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度理事会の日程(案)について 2. 平成27年度第1回合同委員会について | <p><承認></p> | <ol style="list-style-type: none"> 3. 平成27年度山形県健康福祉部との業務推進懇談会について |
|---|-------------------|--|

平成28年5月~7月中旬の山形県看護協会事業実施状況について

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年5月14日(土)「看護の日」「看護週間」事業「健康まつり」 ・平成28年5月17日(火)山形県看護実習指導者講習会 開講式(39名) ・平成28年5月17日(火)平成28年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員等研修会 ・平成28年6月1日(水)認定看護管理者教育課程ファーストレベル開講式(80名) | <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月17日(金)通常総会及び職能研修会 ・平成28年6月22日(水)eラーニングを活用した訪問看護師養成講習会開講(20名) ・平成28年7月2日(土)平成28年度第1回合同委員会及び支部長会議 ・平成28年7月14日(水)山形県看護実習指導者講習会 閉講式 |
|--|--|

会員の皆さま
必見

いよいよ「ナースシップ」が動き始めます

~10月から導入開始、その前に!~

平成29年度からの入会方法が変わることから、スムーズな移行手続きにご協力いただきたく**重要なお知らせ**です。会員個人個人が会員意識をしっかり持ち、“誰かがやってくれる入会手続き”ではなく、“**自主的に関わる入会**”となるようお願いします。



その1

下記の書類を9月上旬にお届けします。新しいデザインの新会員証(永年)を始め、一人**5つの書類等**が届きます。各自記入する箇所は漏れなく正確に記入し施設代表者に提出をお願いします。代表者はできれば**9月30日(金)まで**に取りまとめ、**事務委託会社**へ送付をお願いします。

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|---------------------|
| ①案内文(送付状・記入例含む) | ②新会員証 | ③平成29年度会員継続申請書(継続者) |
| ④入会申込書/会員情報変更届(新規・再加入用) | ⑤返信用封筒 | |
| ⑥マイページ「キャリアース」のご案内 | ⑦施設用WEB利用申請書(環境がある施設代表者) | |

その2

施設が「口座振替」か「勤務先で取りまとめて納入(銀行振込)」か、入会者全員記入する箇所がありますので、ご確認の上間違いなくご記入ください。

「**口座振替**」の皆さまは口座振替依頼書を提出いただきますので、引き落としに使う通帳の**金融機関名、支店名、口座番号、届出印**等の準備をお願いします。

その3

「**現在就業中の会員の皆さまへ 平成29年度の継続入会に向けた移行手続きの流れ**」(日本看護協会提供)の資料が**音声ガイド**ス付で作成されました。

全施設の会員の皆さまに視聴いただきたく、**ホームページにアップ**しますのでダウンロードしてご覧ください。8分程度の内容ですので、すべての会員が視聴できる機会を持っていたければ幸いです。

☆「**ナースシップ**」施設代表者説明会を下記のとおり開催します。

多くの施設の皆さまの参加をお待ちしております。

日時：平成28年8月9日(火) 15:30~16:30
場所：山形県看護協会 第1研修室

各施設に案内をお送りしております。
申込書に記入の上FAXでご返送ください。

ナースセンターだより

ハローワークでの看護の仕事相談会は
私たち**地域相談員**が担当します。

お気軽に
ご相談ください!!

今年度より、下記のハローワークでの「看護の仕事相談会」は、経験豊富な地域相談員が担当します。地域の求人施設のこと、地域で働くためには…など、みなさんのちょっとした疑問や質問にも丁寧に対応します。お近くのハローワークにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



伊藤 奈美

ハローワーク酒田
ハローワーク鶴岡 担当



星川 幸子

ハローワーク新庄 担当



小松 章子

ハローワーク寒河江
ハローワーク村山 担当



ハローワークやまがた

ハローワークプラザ
やまがた

ハローワーク長井

ハローワーク米沢

ハローワークやまがた・プラザやまがた・長井・米沢は、ナースセンター職員が相談に赴きます。



平成28年度 看護師等職場説明会

平成28年4月2日(土)、山形テルサアブローズで「看護師等職場説明会」が開催されました。今年度は、51病院、求職者181名の参加があり、過去最高の参加人数でした。参加者は各病院の担当者として話をしており、就職活動の参考になったのではないかと思います。スタンブラリーも行い、各病院のブース等を4カ所以上回った方には、県のブースですてきなプレゼント(つや姫♥やジュース♥)もあり、皆さん積極的に情報収集をしていました。また、今回初めての試みとして、A-Systems株式会社様より「看護職確保に効果的なホームページの作り方」をご講話いただき、病院ご担当者が熱心に聞いていました。ぜひ参考にしてくださいね。



山形県ナースセンター(山形県看護協会内) ☎023-646-8878(直通) FAX023-643-5727
e-mail:yamagata@nurse-center.net

平成27年度 看護師等の離職時等の届出制度 届出状況

対象年月日：2015年10月1日～2016年3月31日
届出数：182人

1. 届出者の登録手段 n=182

登録手段	総計(人)	%
パソコン	131	72.0%
スマートフォン	39	21.4%
代行届出	12	6.6%
合計	182	100%

2. 届出者の状況

1) 年齢別

年代	総計(人)	%
20代	33	18.1%
30代	50	27.5%
40代	34	18.7%
50代	36	19.8%
60代	27	14.8%
70代	2	1.1%
合計	182	100%

3) eナースセンターへの登録希望有無

eナースセンターへの登録希望	総計(人)	%
希望する	118	64.8%
希望しない	64	35.2%
詳しい説明を聞きたい	0	0.0%
合計	182	100%

5) 資格別届出状況 n=247 *複数選択

資格	総計(人)	%
保健師	32	13.0%
助産師	16	6.5%
看護師	164	66.4%
准看護師	35	14.2%
合計	247	100%

7) 届出者のeナースセンター登録・応募・就職状況

届出・eNC登録・応募・就職	総計(人)	%
届出数	182	
うちeナースセンター登録者数	83	45.6%
うち求人施設への応募者数(NC経由)	31	
うち就職者数(NC経由)	31	37.3%
届出数	182	
うちeナースセンター登録者数	83	45.6%
うち求人施設への応募者数	43	
うち就職者数	43	51.8%

退職するときは
届出しよう!!

看護に関する
情報たくさん!!



2) 復職の意向

復職の意向	総計(人)	%
すぐに	32	17.6%
いずれ	51	28.0%
ない	8	4.4%
未定	21	11.5%
未選択	70	38.5%
合計	182	100%

4) 就業状況

就業状況	総計(人)	%
就業者・就業予定(看護師等)	39	21.4%
就業者・就業予定(看護師等以外)	15	8.2%
就業していないが求職中	36	19.8%
就業していない	55	30.2%
学生	1	0.5%
その他	9	4.9%
未選択	27	14.8%
合計	182	100%

6) 地域別届出件数

地域	総計(人)	%
村山	120	65.9%
最上	6	3.3%
庄内	39	21.4%
置賜	17	9.3%
合計	182	100%



「NC経由」とは、ナースセンターがご紹介した応募者・就職者数です。全体の就職者数には、ナースセンター就職の他に、自己就職・職安就職も含まれます。

ナースカフェ(看護職の交流会)開催しました!!

7月20日(水)、山形県看護協会会館において、初めて「ナースカフェ」を開催しました。ナースカフェは、お茶をしながら気軽に交流をはかり情報交換や意見交換を目的としています。今回は、6名の看護職の皆さんが参加してくださいました。

また、ハローワークやまがたの職業指導官伊藤秀人様より、就職活動に効果的な履歴書・職務経歴書の書き方をお教えいただきました。就職活動中の看護職の皆さんからは、「たくさんお話しが聞けて、参加してよかった」「就職の際の応募書類について詳しく聞けた」などの感想が聞かれ、少人数ではありましたが、内容の濃い満足いただけた交流会になったのではないかと感じております。

下記のとおり、2回目の開催を計画しています。
皆様の参加をお待ちしております。

次回予告 日時：平成28年9月2日(金) 10:00～12:00 ところ：最上総合支庁



夏のスキントラブル
～日焼け対策～

日焼けは紫外線を浴びることにより、皮膚が炎症を起こしたり、皮膚の色が変化した状態です。紫外線を浴びることにより、しみ しわなど人の健康に影響を与えているため、日焼け対策や日焼けした後のケアを知っておきましょう。

①服装は黒がおすすめ

白い服より黒い服の方が紫外線を防ぎやすいので、日焼け予防には黒または暗い色がおすすめです。日傘も黒色の方が効果的です。ただし、帽子の場合、黒色は熱を吸引し暑くなるので長時間かぶるのには向きません。

③日焼け対策に有効な食べ物で
体の中から対策を

たんぱく質（肉や魚・卵・乳製品など）、亜鉛（かき・のり・しじみ・納豆など）、ビタミンC（ピーマン・ブロッコリー・アセロラ・キウイなど）、ビタミンE（ナッツやオリーブオイルなど）を積極的に取り入れましょう。



②照り返しに注意

紫外線は上からだけでなく横からも下からの照り返しがあるので、日焼け止めはあごの下、耳の後ろ、首の後ろにも念入りに塗りましょう。適量を2～3時間ごとに塗り直すと効果的です。黒いストールを巻くこともおすすめです。「帽子はつばの長いものを使用する」「日傘はできるだけ頭の近くを持つ」ことで顔全体や首に紫外線が当たらないようにすることが理想的です。

日焼け後のケア

- ①冷やして保湿することが基本です。
- ②水分補給も大切です。
水分を多く摂りましょう。
- ③新たな日焼けをしないように
注意しましょう。



(広報委員作成)

information インフォメーション

会員の皆様へ 会員特典のお知らせ

7月1日より会員限定として以下の企業と協定等を締結しましたので、ご利用ください。

1.東北ミサワホーム株式会社（住宅販売・施工）

特典 見積記載の建物本体の請負代金（消費税等の金額を除く）×3%（値引率）

2.「ルートインホテルズネット法人予約サービス」利用（全国268店舗）

特典 ①法人会員専用ネットからの予約で宿泊代金8%OFF ②朝食無料サービス

会員専用ネット予約はこちらから <http://www.route-inn.jp/corp/032321/>

※ログインには専用IDとパスワードが必要です。山形県看護協会総務課にお問い合わせください。

また、これまでどおり「湯野浜温泉 亀や（基本宿泊金額より10%の割引）」や「家庭常備薬の斡旋（大日商事株式会社）」行っておりますのでご利用ください。

ご不明な点ありましたら、お気軽にご連絡してください。023-685-8033



夏季一斉休暇の実施

今年度もお盆の時期は会館の利用者も少なく節電対策も兼ねて、下記の通り夏季一斉休暇を実施することにしましたので、お知らせします。

平成28年

8月13日(土)・14日(日)・15日(月)・16日(火)

☆8月14日(日)、会館は閉館となっておりますが「山形大花火大会観賞」は行います。

熊本地震における義援金、本当にありがとうございました！

皆様からの温かいご協力により、1,782,530円の多くの義捐金が集まりました。ありがとうございました。6月27日熊本県看護協会に送金させていただきました。心より感謝申し上げます。

